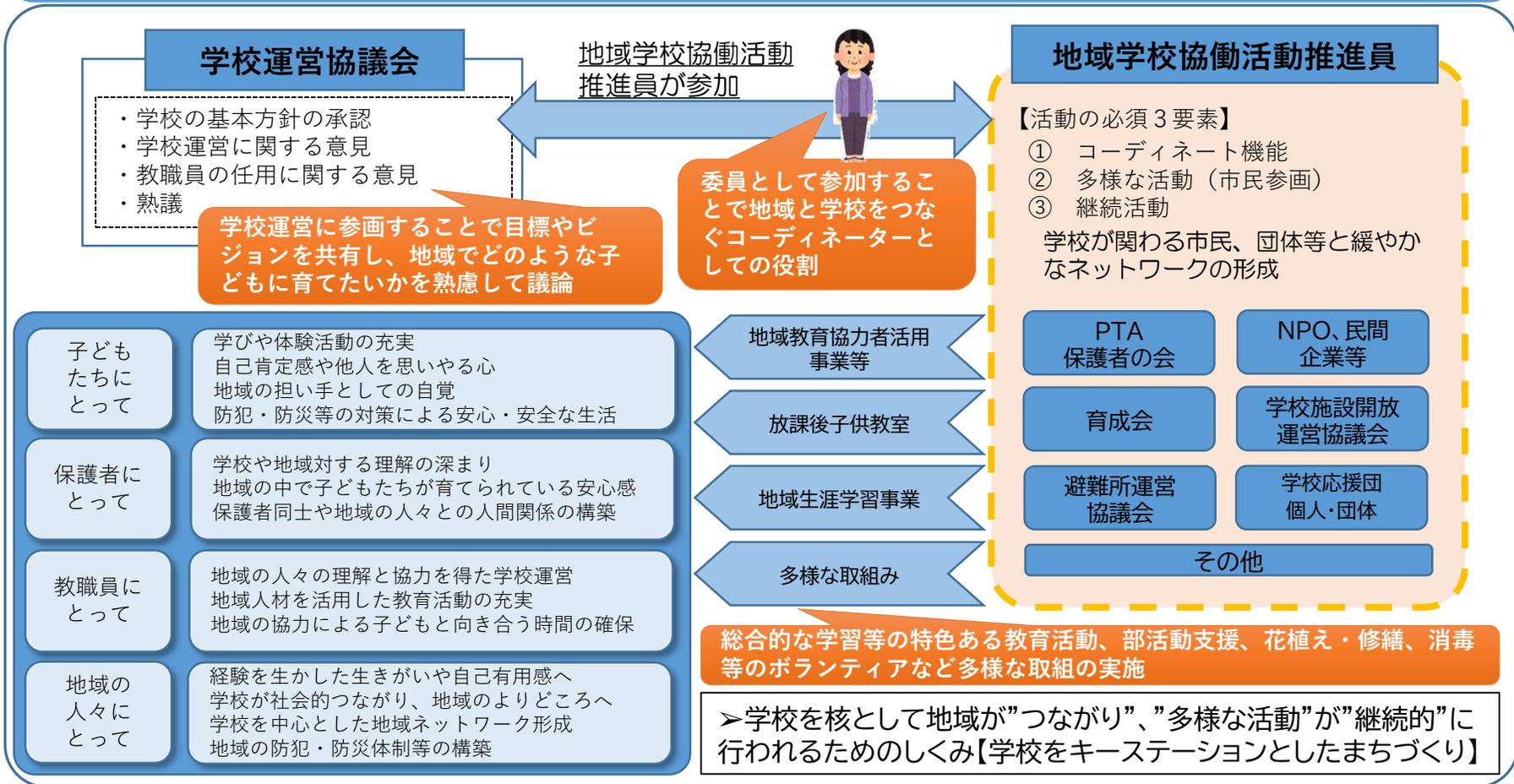


地域と学校の連携・協働について ～コミュニティ・スクール（学校運営協議会）及び地域学校協働活動～

- ◆教育計画 『基本方針3 持続可能な社会の創り手を育むための教育環境の充実に向けて>方向3 学校を核とした地域づくりの推進>①地域と学校の連携・協働の仕組みづくり』
 - ・取組事業...「地域学校協働本部の研究」「コミュニティ・スクールやPTA等との連携に関する研究」
- ◆社会教育委員の会議提言『「地域学校協働活動」のあるべき姿（提言）令和2年9月』
 - ・モデル校（小学校1校・中学校1校）で実施し、その成果を全校へ展開していくことを期待
 - ・小学校は放課後子供教室を、中学校は学校支援活動をベースとして、段階的に進めることが望ましい



子どもたちにとって	学びや体験活動の充実 自己肯定感や他人を思いやる心 地域の担い手としての自覚 防犯・防災等の対策による安心・安全な生活
保護者にとって	学校や地域に対する理解の深まり 地域の中で子どもたちが育てられている安心感 保護者同士や地域の人々との人間関係の構築
教職員にとって	地域の人々の理解と協力を得た学校運営 地域人材を活用した教育活動の充実 地域の協力による子どもと向き合う時間の確保
地域の人々にとって	経験を生かした生きがいや自己有用感へ 学校が社会的つながり、地域のよりどころへ 学校を中心とした地域ネットワーク形成 地域の防犯・防災体制等の構築

地域と学校の連携・協働について

令和3年度モデル校における取組状況

小・中学校への導入意向調査により、「けやき小学校」「明保中学校」をモデル校として実施する。

教育委員会

- ・「西東京市非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例」の改正（令和3年6月）...市長部局所管
- ・「西東京市学校運営協議会設置規則」の制定（令和3年7月）
- ・協議会委員の人選（校長からの推薦）・委嘱（令和3年7月）
- ・地域学校協働活動推進員の人選・委嘱（令和3年7月）
- ・未実施校への制度解説（手引き作成）・地域住民への説明

- ・学校運営協議会の会議開催等に関する支援
- ・コーディネーターの活動に関する相談・支援

けやき小学校

学校運営協議会（CS）

- ・学校の自己評価を基に授業参観等を通して評価
 - ・保護者及び地域住民の意向を十分に把握
- 7月2日 学校経営方針の承認、熟議 等
9月16日 学校評価について、熟議 等



- ・オンライン授業期間の給食配膳作業
- ・運協等との協働による校内園芸
- ・冬休み期間の生き物の飼育
- ・除草ボランティア
- ・市民団体、公民館と協働による授業

明保中学校

学校運営協議会（CS）

- ・教職員と地域住民の間で「WIN-WIN」の関係を構築
 - ・学校の働き方改革と矛盾しない制度設計
 - ・地域の力を取り入れた教育活動を実践
- 7月30日 学校経営方針の承認、熟議 等
9月11日 学校評価について、熟議 等



- ・子ども地域応援企画事業への参加「星空ピクニック」
- ・自習室の開設「放課後スタイルム」
- ・市と企業の協定を活用した体験授業（VRによるバンジージャンプ体験）

その他の教育委員会の取組み

- ・（仮称）学校応援団
学校を応援してくれる個人・団体ボランティアの募集
- ・まちなか先生（学校出前講座）
地域で活動している市民・団体等によるゲストティーチャー授業

モデル実施を踏まえ

- 小中全校での実施に向けて
- ・校長会等を通じた状況報告
- ・実施校拡大に向けた検討

【令和4年度】

- ・検討段階から推進体制へ
- ・実施校の拡大

地域と学校の連携・協働の取組事例



①推進員を中心とした地域の皆様によるオンライン授業期間中の給食の配膳（けやき小）



②市民団体（西東京レスキューバード）、公民館と協働で災害に関する授業（住吉小）

③創立20周年記念式典に向けて、学校施設開放運営協議会・育成会等と協働で園芸活動の実施（けやき小）



④地域の皆様と協働で放課後子供教室（英語講座）の実施（谷戸第二小）

